

「雪の高尾山 (3)」

お茶の水女子大学附属小学校 田中 千尋

雪の高尾山・・・新宿から1時間と、気軽に行ける低山である。ミシュランのガイドブックで紹介されたこともあり、ここ数年人気が上昇。この日も、外国人の姿が多かった。普段の高尾山では見られない、珍しい雪景色を楽しむことができた。



雪の高尾山の道。このあたりから灯籠が並び、薬王院の山内であることがわかる。この道は登山者の通る道であると同時に、薬王院や沿道の売店、それに山頂付近の設備に向かう自動車も通る。朝から雪かきが行われていて、路面はきれいになっていた。



薬王院に上る「男坂」。この階段にも雪が積もっていたが、お寺の人が一生懸命雪かきをしていた。



薬王院に近づくにつれ、路肩の雪が増えてきた。



高尾山といえば「天狗」ここには、全国唯一の「天狗注意」の標識がある。天狗にぶつかったら大変なので、十分に注意をして歩いた。



とにかく寒い一日だった。温かいものが食べたくて、権現茶屋名物「天狗ラーメン」を注文。自然薯(じねんじょ)を練ったすごい具にびっくり。これが「天狗の鼻」というわけだ。楽しい高尾山下見だった。